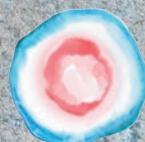


那覇空港から
車で1時間

うるま trip

沖縄県うるま市
公式ガイドブック

感動はいつだってここにある！



まんま
うるま

“さんごの島”の意味をもつまち 「うるま市」で うるっと感動体験!

沖縄本島中部の東海岸に位置し、「さんごの島」という意味を持つ沖縄の言葉「うるま」から名付けられたうるま市。コバルトブルーの海に囲まれた島々と美しい橋「あやはし」で結ばれ、『海』・『橋』・『空』が調和した風光明媚なまちです。景観の見事な島々はもちろん、世界遺産の勝連城跡をはじめ歴史的な遺産も点在し、エイサーや闘牛など沖縄の古くからの文化や芸能が多く残る地域として知られています。さらに、豊かな自然に育まれた食材や物産も豊富で、多彩な魅力と感動に溢れています。



「うるま市観光大使」HY



うるま市出身の人気バンド「HY」(仲宗根泉・新里英之・許田信介・名嘉俊)は、地元を愛し、音楽を通じてうるま市の魅力を全国へ発信し続けています。地元に根差した活動を続けるHYの姿は、多くの人々にうるま市の魅力を再発見させてくれます。

うるま市DATA

誕生	平成17年4月1日、具志川市、石川市、勝連町、与那城町の4市町が合併してうるま市が誕生。
位置	北緯26°22'45" 東経127°51'27"
人口	127,057人 (2025年6月1日現在)
世帯数	59,025世帯 (2025年6月1日現在)

うるま市の魅力をたくさんの人々に伝えるために生まれたうるま市のまちキャラ。「うるうらら」はうるまの海で生まれた珊瑚の種の妖精です。



うるま市は、多くの人々を感動させる地域であり続けるために2023年4月に全国発となる「感動産業特区」宣言を致しました。
「感動」を「産業」に合言葉に、行政だけでなく、市内事業者および市民の皆様を含めた地域全体でまちづくりを推進していきます。



まんま
うるま

うるま発のブランド「まんまうるま」がスタート
うるま市が誇る、自然、文化、歴史、食べ物、人など、「ありのままの魅力」を、全国にしってもらうために、「まんまうるまブランド」を立ち上げ、「感動」を発信していきます。

うるま市で 感動に出会う

ロマンに満ちた勝連城跡、どこまでも広がる青い海、豊かな自然が育んだうるま市のおいしい恵み。うるま市を巡れば巡るほど、新たな感動に出会えます。

「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の一つとして登録された城跡
(世界遺産勝連城跡／P14)

世界遺産の壮大さと
絶景に心踊る！！



おいしいがたくさん！
うるまの恵みと
ローカルフード



地域の農水産物を中心
扱う大型直売所。
(うるマルシェ／P20)



沖縄の原風景が色濃く残る
(浜比嘉島／P8)

大きな感動も
小さな喜びも
この海がすべて
教えてくれる！



4



神が住む島で
昔の沖縄に迷い込む



漫画「沖縄で好きになった子が方言
すぎてツラすぎる」の舞台の一つ
(具志川ビーチ)

5



勝連半島から平安座島
に伸びる海中道路
(海中道路／P6)



5

海の青さに一目ぼれ！

海中道路で 感動体験

勝連半島と平安座島を結ぶ全長約4.7kmの「海中道路」は、浜比嘉島、宮城島、伊計島の4つの島に車で行くことができます。道の両サイドには海が広がり、車で走れば、どこまでも続く青い海と空を突き抜ける爽快感を味わえます。



海中道路の
情報はコチラ



ロードパーク

海中道路の中央に立つ、ドライブやサイクリングの休憩所として利用できる施設。海へ降りられるので、美しい自然を間近に味わえる絶好ポイントです。



海中道路

お立ち寄り
スポット

海の駅あやはし館

海中道路の中央に位置し、マーラン船という木造船の外観が印象的。360度オーシャンビューを味わえる絶景ロケーションが魅力です。ドライブの途中に立ち寄るのがおすすめ。



海の文化資料館

(あやはし館2F)

山原船や木造船にまつわる資料の展示や企画展を開催しています。交易船として活躍していたマーラン船の展示も。



美ら島海道観光案内所

うるま市のお食事処やおすすめ観光スポットをご案内。各種パンフレットも揃っていて、旅のはじまりにぴったりのお立ち寄りスポットです。



。マリンアクティビティ。

海中道路の周辺は、ウインドサーフィンやパラセーリング等のマリンスポーツが盛んで、気軽に体験できます。



全部行きたい、5つのアイランド 多彩な魅力に感動! うるまの島々

船や車でアクセスできる5つの有人島は、
豊かな自然と沖縄の原風景に出会えます。



浜比嘉大橋



うるまの島々の
情報はコチラ



浜比嘉島のスポット ふるさと海岸

浜比嘉大橋を渡って右側にある海岸。海中道路も一望できる浜比嘉島の憩いの浜。

1 浜比嘉島

海中道路・浜比嘉大橋で本島と結ばれた周囲7kmの小さな島で、「浜」と「比嘉」の2つの集落には沖縄らしい古民家が残っています。また琉球開闢(かいびやく)の神が眠る島として知られ、挾所や御嶽(ウタキ)が点在し、島全体がパワースポットとも言われています。

※さんご礁のきれいな海には、ハブクラゲ等の危険生物がいます。十分気をつけましょう。

神秘の島『浜比嘉島』のおすすめスポット



シルミチュー

琉球開びやくの祖神シメリキヨ(シルミチュー)とアマミキヨ(アマミチュー)が住み、子どもを授かったと伝えられる場所。



あがりうたき
東の御嶽(シヌグ堂)
ガジュマルの大木が御嶽を守るように茂り、神秘的な雰囲気を醸し出しています。

アマミチューの墓

アマミキヨ(アマミチュー)とシメリキヨ(シルミチュー)が祀られているお墓。



2 平安座島

勝連半島と全長約4.7kmの海中道路でつながる周囲約7kmの島。戦前までは交易の中継地として栄えました。現在もハーリーなど海に関する行事を大事に継承しています。海岸沿いには市の小中学生が描いた約300mの護岸アートが広がります。



平安座島のイベント サングワチャー

サングワチャーは、平安座島の最大の行事で、旧暦3月3日～5日かけて行われる伝統行事で、ナンザモーイには観光客も参加できます。

3 宮城島

平安座島から橋で結ばれた周囲12kmの島で標高121mからの絶景が楽しめる島。ぬちまーす觀光製塩工場の敷地内にある「果報バンタ」は沖縄の方言で、果報(カフウ)=幸せ、バンタ=崖や岬という意味を持ち、「幸せ岬」とも呼ばれています。



宮城島のスポット

ぬちまーす觀光製塩ファクトリー

ギネスブックに認定された「ぬちまーす觀光製塩ファクトリー」では工場見学も出来ます。直営ショッピング、カフェも併設。

4 伊計島

宮城島と伊計大橋で結ばれる周囲7kmの平坦な島。伊計大橋を渡ってすぐの伊計ビーチは沖縄でも屈指の透明度を誇り、潮の干満に影響を受けずに海水浴が楽しめます。大泊ビーチは伊計島の西側にある、白い砂浜が美しい100%天然のビーチです。



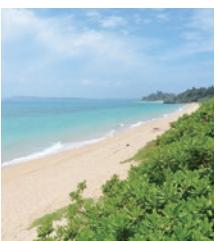
伊計島のスポット

なかばる仲原遺跡 (国指定史跡)

伊計島のほぼ中央に位置する縄文時代晚期(2000年～2500年程前)の遺跡で、竪穴式住居跡と、石斧や土器、貝殻の装飾品などが発見されています。現在は竪穴式住居跡が復元され、自由に見学ができます。

5 津堅島

勝連平敷屋港から4kmほど先にあり、平坦な土地でにんじん栽培が盛んなことから「キャロット愛ランド」とも呼ばれています。沖縄に三線を広めた“赤犬子(アカインコ)”の生誕地であり音楽の島としても知られています。



津堅島のスポット

ニンジン展望台・トウマイ浜

人参の形をした展望台からは360°の大パノラマが見られる絶景ポイントです。島の西側に約1kmにわたって白い砂浜が続くトウマイ浜は観光客にも人気のビーチです。



大自然の中で感動! うるまで楽しむ

海や森、鍾乳洞。うるま市ならではの大自然を
生かした楽しいスポットで、思いっきり遊びませんか?



うるまで楽しむ
観光情報は
こちら



TERUMA ~east coast~

沖縄最大級のBBQ施設。食材や機材は揃っているので、思い立った時に手ぶらでバーベキューを楽しむことができます。敷地内には食堂やお土産ショップもあり、県産の食材を贅沢に使ったジェラートや、うるま市の黄金芋を使ったスイーツなども購入可。東海岸が一望できる最高のロケーションで、家族や友人と特別な時間を過ごしてみませんか?



CHECK!

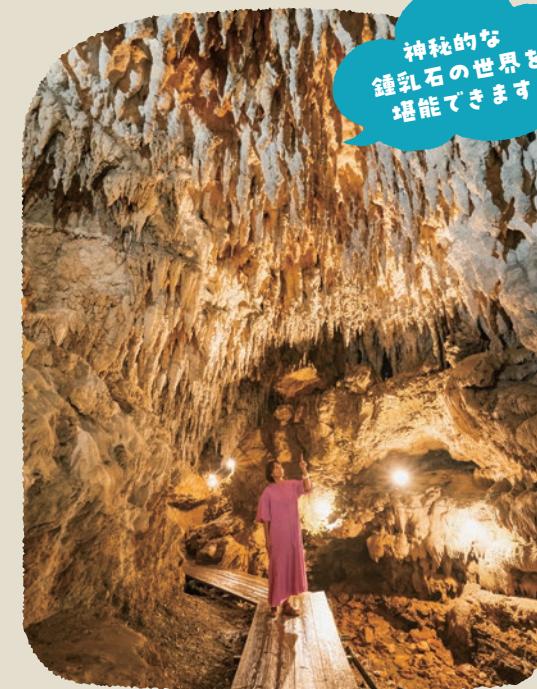
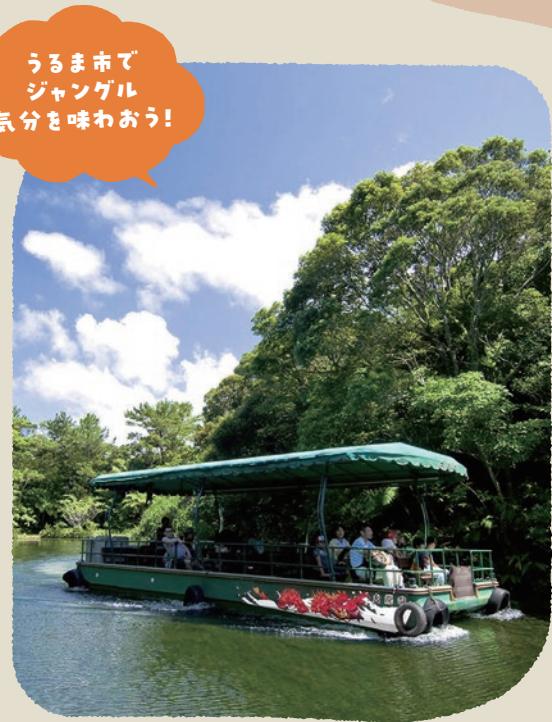
HeartY Museum

うるま市観光大使・HYのミュージアム「HeartY Museum」が、「TERUMA east coast」にリニューアルオープン!これまでのツアーでHYとファンが一緒に歩んできた歴史や思い出を、間近で感じられる展示が楽しめます。



ビオスの丘

「やすらぎと感動の提供」がキャッチフレーズの自然植物園。沖縄の豊かな自然がそのまま再現された広大な園内には、亜熱帯沖縄ならではの多種多様な動植物がいっぱい。ガイドが楽しい湖水観賞舟でのジャングルクルーズが人気です。



CAVE OKINAWA

鍾乳洞を気軽に楽しめると人気の「CAVE OKINAWA」。沖縄本島中部最大級の鍾乳洞には、数万年をかけて形成された神秘的な鍾乳石が点在しています。洞窟のシンボルとなる、縁起の良い紅白の鍾乳洞は迫力満点。ハート型に開いた「ハートロック」も人気です。



歴史ロマン溢れる世界遺産を散策！

世界遺産 勝連城跡

2000年に、ユネスコの世界遺産「琉球王国のグスク及び

関連遺産群」の一つとして登録された「勝連城跡」。

歴史ロマンを感じてみませんか？



城を登ると海中道路やうるま市の島々を眺めることもできる。

琉球王国時代を今に伝えるグスク跡

2000年に世界遺産登録された勝連城跡。15世紀、中国を始め、東南アジア、日本本土との海外貿易を行い、勝連に繁栄をもたらした十代目城主阿麻和利(あまわり)が居城したとして知られています。

優雅な曲線を描く城壁は芸術的な美しさを感じさせてくれますが、自然の断崖を利用した城は防御を意識した造りに。そのことから“難攻不落の城”といわれています。標高は60～98m。最も高い位置に築かれた「一の曲輪(くるわ)」からは太平洋に輝く青い海が一望

でき、南は知念半島から北はやんばるまで見渡すこともできます。

勝連の政治上で最も重要な建物があったと考えられている場所は「二の曲輪」。周辺から瓦が土出することから、当時、首里城や浦添城などでしかみられない瓦葺屋根の建物があった可能性があるとされ、現在はその礎石跡を地上に復元しています。

随所に歴史と当時の人々の息づかいを感じられる勝連城跡を、ゆっくりと散策してみでは？

世界遺産 勝連城跡
あまわりパーク管理事務所

TEL:098-978-2033
9時～18時
年中無休



世界遺産
勝連城跡



勝連城跡をより学べる

あまわりパーク 歴史文化施設

勝連城跡、阿麻和利についてもっと学ぶことができる複合施設、あまわりパーク歴史文化施設が2021年にオープン。エンタメ性に富んだ楽しいスポットです。



うるま市の歴史と文化を学べるスポット!

2021年に世界遺産勝連城跡の麓に誕生した「あまわりパーク」歴史文化施設では、世界遺産勝連城跡を中心とするうるま市の歴史や文化、「勝連城の最後の城主」として知られる阿麻和利について、様々な切り口から触れられるスポット。中でも注目のがライブシアター。勝連城跡や、阿麻和利を紹介する映像の上映や、土日祝日には勝連城10代目按司、阿麻和

利の物語を躍動感のある演技で伝えるライブパフォーマンスも楽しむこともできると好評。常設展示室では、琉球王朝の歴史や「琉球王国のグスク及び関連遺産群」の概要について、楽しみながら学ぶことができる空間です。その他、施設内では御城印の販売や有料ガイド(事前予約)のサービスも行われています。



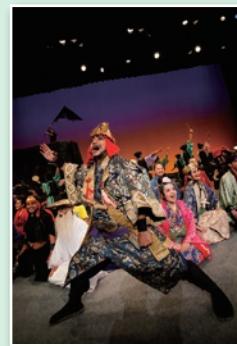
エンターテイメント性を感じられる様々な見せ方で「勝連城跡」「阿麻和利」について学ぶことができます

勝連城にまつわる物語

現代版組踊 まむ たか 肝高の阿麻和利

うるま市の中学、高校生が出演している現代版組踊「肝高の阿麻和利」。沖縄の伝統芸能「組踊」をベースに、現代音楽とダンスを取り入れ、「阿麻和利」の半生を描く、「沖縄版ミュージカル」です。

肝高(きむたか)…沖縄最古の歌謡集「おもろさうし」で見られる古語で、「心豊か」「気高い」などを意味する。



勝連城最後の城主・阿麻和利の半生を描いた舞台。舞台は、真夜中の勝連城跡。学校内では、「幻の村祭り」なるものが噂になっていた。それを確かめるため、城跡に忍び込んだ子ども達。突如雷鳴の中から現れた「肝高神」から渡された巻物には「阿麻和利の乱」の真実が書き記されていた。阿麻和利とは、一体どんな人物だったのか?肝高の子たちは、巻物の内容を読み解くうちに、当時の勝連にさかのぼり、歴史の闇に閉ざされた英雄・阿麻和利の姿に近づいていく…

あまわりパーク料金表

勝連城跡 常設展示含む	大人	個人	600円	
	※高校生以上	団体 ※20人以上	480円	
小人	個人	400円	※中学生以下	
常設展示室	大人	※高校生以上		
	小人	※中学生以下		
ライブ パフォーマンス公演 ※土日祝のみ	11:00～11:30 13:00～13:30 15:00～15:30		400円 200円	

6歳未満無料/うるま市内小中学生無料 沖縄県民割大人400円/小人200円

あまわりパーク歴史文化施設

《開館時間》午前9時～午後6時
※最終券売は閉館30分前まで
《休館日》年中無休
※不定期にメンテナンスなどが生じた際に臨時休館となることもございます



闘牛のまち うるま市

古くから大衆娯楽として親しまれてきた沖縄の闘牛。特にうるま市は闘牛が盛んで、全国で初めて「闘牛のまち」を宣言しました。



ビギナーにもわかる闘牛の楽しみ方

「逃げたら負け」の一発勝負で勝敗が決まる闘牛の試合。1トンを超える牛同士が「ガツン！」と角をぶつけ合う音や、必死に相手を倒そうとする迫力の真剣勝負は見ているだけでも楽しめますが、闘牛特有の技を知っているとさらに面白さが増します。例えば、相手の角に自分の角を引っ掛け首を捻じ曲げる「カケ」。相手の懷に飛び込んで腹に向けて攻撃する「腹取り」は、決まれば大抵は勝敗が決するっておきの技です。このような技を使いながら数秒で決着がつくこともあります、30分以上続くこともあります。最終的に

は、お尻を向けて逃げた牛が負けとなります。もう一つ注目したいのが、ユニークな牛のネーミングの数々です。「パンダ」「アロー」などの体の色や模様、「トガイ」「タッчу」「ヒーベー」など角の形の特徴を盛り込んだりします。名前でお目当ての牛を選んでみるのもおすすめです。

ほとんどの闘牛場はすり鉢状になっていて、直径18メートル前後の土俵を取り囲むように客席が並んでいるので、後方の席でも見やすいのが特徴です。

沖縄の新しい
観光コンテンツ
として注目
されています!



県内唯一のドーム型闘牛場で
闘牛を楽しもう!

石川多目的ドーム

平成19年5月に完成した県内唯一のドーム型闘牛場で、収容人数はおよそ3,000人。沖縄県闘牛組合連合会が主催する県内最大規模の「全島闘牛大会」を含め、県内

のほとんどの大会が石川多目的ドームで開催されています。闘牛大会は年間約25回で、闘牛以外のイベント会場としても使用され、活用の幅が広がっています。



闘牛は家族



うるま市では、こどもたちも積極的に牛の世話を関わり、散歩や餌やりも行い、家族のように大切に育てられています。

うるま市石川多目的ドームMAP



うるま市石川多目的ドーム
敷地内には世界にココだけ!
ポケモンマンホール
「ポケふた」もあるよ!

闘牛情報はこちらをチェック!



闘牛公式サイト
(闘牛inOkinawa Blog)



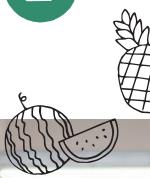
闘牛のまち
(うるまいろ)

うるま市の自慢の特産、食材を堪能するなら！

うるまの美味しいが集う

うるマルシェ

美味しいものがたくさん見つかる
「うるマルシェ」で沖縄食材ハンティング！



地域の生活に密着！ 「うるまの食」情報発信基地

うるマルシェ
詳細

「食を通じてうるま市を元気に」をコンセプトに、農家、漁師、食品加工者、販売店など、沖縄の食に関わる生産者と買い手を繋ぐ農水産直売所。卸売市場を通さないため、鮮度が高い農畜産物を低価格で購入できるのが大きな魅力です。ベーカリーやお惣菜、お弁当、うるま市の特産物を使った焼き菓子もあり、地元客や観光客で賑わっています。



うるマルシェのフードコート＆レストランもオススメ！



フード
コート

うるま市内外の人気店が並ぶ
うるまテラス

特産品を使ったご当地グルメが楽しめる「うるまテラス」。うるま市の食材を使った絶品グルメが楽しめます！他では味わえないオリジナリティー豊富なメニューを堪能してみては？



レストラン

うるマルシェに揃う、
新鮮素材を使用した料理を提供
うるま市民食堂

沖縄近海魚のバター焼きや豚足煮付け、あぐー豚を使った生姜焼き、豚カツなど、白米が進む定食メニューがいただける食堂。うるマルシェに揃う新鮮素材を使用したボリューム満点の料理は、老若男女から好評です。

うるまのいいもの集めました まんまうるまセレクション



もずく

うるま市勝連は全国一のモズクの生産地です。勝連のモズクは太くてしっかりとした歯ごたえがあり、低カロリーでミネラルや食物繊維が豊富な自然食品です。味噌汁・天ぷら・サラダ等いろいろな料理に使えます。

News!!



「勝連のもずくてんぶら」が
100年フードに認定!

世代を超えて地域で愛される食文化を継承しようと、文化庁が令和3年度からスタートした「100年フード」にうるま市の「勝連のもずくてんぶら」が認定されました!



黄金芋

旧与那城町の町長が県外で発見したイモを伊計島へ持ち込んで栽培がはじまりました。割ったときに黄色く鮮やかなことから「黄金イモ」と名付けられました。ねっとりとした食感の甘みが人気で、デザート等の素材としても活用されています。



黄金芋を使った
美味しいお土産



黄金の焼き芋プリン
(買えるお店／
黄金茶屋、うるマルシェなど)



ぬちまーす

宮城島の美しい海水100%を世界初の特許「常温瞬間空中結晶化塩法」により、海水をそのまま結晶化。減塩(塩分73%)・高ミネラル(21種類)の健康に良い美しいパウダー状の海塩です。



泡盛

うるま市には明治時代から続く、酒造所『株式会社松藤』、『神村酒造』があります。ともに県内外から人気を集めています。

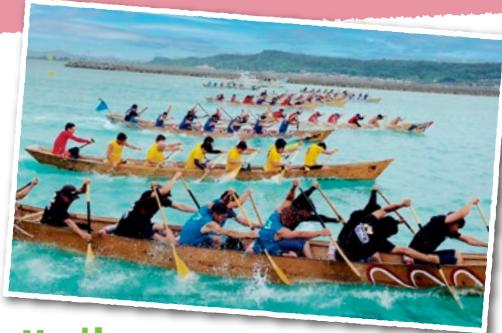


津堅にんじん

津堅島の「津堅にんじん」は色鮮やかで甘くておいしく、βカロチンやミネラルなどの栄養価も高い優れものです。生で良し、調理して良し、デザートに良し。アイディアを活かし、いろいろな料理に挑戦してみて下さい。

賑やかな祭りや大会に感動！

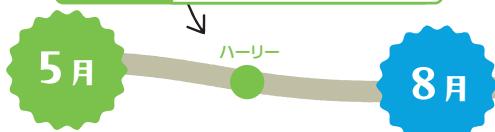
うるまのイベント



ハーリー

旧暦5月4日のユッカヌヒーを過ぎた日曜日(6月～7月頃)に、市内各地で豊漁を祈願して開催される夏の風物詩です。詳しい日程はうるま市HPをご確認ください。

開催時期 每年6～7月頃
(旧暦5月4日後の日曜日)



全島獅子舞 フェスティバル

悪霊をはらい五穀豊穣をもたらす伝統行事として、沖縄各地で受け継がれる獅子舞。全島獅子舞フェスティバルでは、県内各地域の選抜された獅子舞の勇壮な演舞が楽しめます。

開催時期 每年10月頃
(旧暦の9月15日頃)



イベントの様子を
動画でもチェック！



10月

うるま祭り

地域の伝統芸能や豪華アーティストによるコンサートなど、バラエティーに富んだプログラムが繰り広げられます。フィナーレには盛大な花火が打ち上げられ、秋の夜空を彩ります。

開催時期 每年10月第3土・日



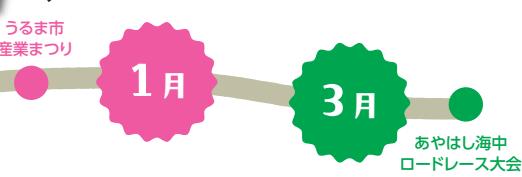
イベントの様子を
動画でもチェック！



うるま市産業まつり

各地域自慢の海の幸や山の幸、加工品などが集結するイベントです。工芸展や伝統芸能などのステージイベントも披露されます。

開催時期 每年11～1月頃



あやはし海中 ロードレース大会

勝連半島と平安座島を結ぶ全長4.7kmの海中道路で開催される大会です。ハーフマラソンとトリムマラソンのコースがあるので、子どもから大人まで楽しめます。

開催時期 每年3月第1日曜日



イベントの最新情報は
市役所HPからチェック！



モデルコース1 うるまを味わいつくす旅

石川エリアや西海岸に宿泊したら、午前中は自然体験を満喫しよう！その後は、うるま市が紹介した「琉球」を体感できるスポットを巡ります。



1 ビオスの丘

亜熱帯沖縄の自然がテーマの植物園。湖で運航している湖水観賞舟はガイドが楽しいジャングルクルーズ。

1 ビオスの丘

車で 25分

2 宇堅ビーチ

車で 15分

3 うるマルシェ

車で 10分

4 世界遺産勝連城跡

車で 15分

5 浜比嘉島



2 宇堅ビーチ

3 うるマルシェ



おなかがすいたら、うるマルシェへ。レストランやフードコート、地産地消の産直新鮮な野菜など、うるまの旬が揃います。

4 世界遺産勝連城跡



勝連城跡は歴史を感じられるだけでなく、絶景スポットでもあります。うるま市の歴史と空と海を堪能!!

5 浜比嘉島



琉球の神々が眠ると伝えられる浜比嘉島でパワースポットを巡りながら島時間を過ごそう。

うるまを味わいつくす旅

うるま市観光

うるま市のスポットをより堪能できるモデルコースを紹介！人気エリアや見どころスポットを事前にチェックして、うるま市を思いっきり楽しみましょう！

モデルコース



1 サンライズカヤック

車で 15分

2 果報バント

車で 20分

3 海中道路ドライブ&ロードパーク散策

車で 10分

4 TERUMA ~east coast~

車で 25分

5 CAVE OKINAWA



1 サンライズカヤック

うるま市は東海岸に位置し、朝日を堪能する場所としても知られています。浜比嘉島のムルク浜でサンライズカヤックで一日のはじまりを。

2 果報バント



「ぬちまーす観光製塩ファクトリー」敷地内にある果報(カフウ)バウタで絶景を堪能！

3 海中道路ドライブ&ロードパーク散策



海中道路上立ち寄ったらロードパーク散策を。歩道橋の上から海中道路を眺めたりビーチへ降りることもできるので、自然や美しい東海岸を味わえる絶好のポイントです。

4 TERUMA ~east coast~



建物自体が映えスポットの「TERUMA ~east coast~」は沖縄最大級のBBQ施設。海を見ながらBBQを楽しもう！

絶景を巡る旅



5 CAVE OKINAWA



沖縄本島中部最大級の鍾乳洞が楽しめる「CAVE OKINAWA」。ハート型に開いた「ハートロック」も人気です。

ACCESS

沖縄県うるま市へのアクセス



一般道路
那覇空港から車で
約1時間

高速道路(那覇インターチェンジ出発)

●沖縄北インターチェンジ

那覇IC～沖縄北ICまでの所要時間 約25分

●石川インターチェンジ

那覇IC～石川ICまでの所要時間 約30分



主要スポットへの路線バスでのアクセス

勝連城跡まで

那覇空港▶那覇バスターミナルから▶勝連城跡前下車、徒歩すぐ
【沖縄バス: 52番】(与勝線[久茂地経由] 屋慶名バスターミナル行)

石川多目的ドームまで

那覇空港から▶【高速バス: 111番】
石川IIC (名護バスターミナル行) 下車、徒歩約5分

海中道路まで

●海の駅 あやはし館・各島しょ地域(伊計屋慶名線)
那覇空港から▶那覇バスターミナル▶JAと那城前下車
【沖縄バス: 52番】(与勝線[久茂地経由] 屋慶名バスターミナル行)

うるマルシェまで

那覇空港から▶那覇バスターミナル▶泡瀬営業所下車、徒歩約10分
【東陽バス: 31番】(泡瀬西線 泡瀬営業所行)

うるま市内交通機関



バス

- 琉球バス交通具志川営業所
〒904-2213 うるま市宇田場1784
☎098-974-1145
- 沖縄バス屋慶名出張所
〒904-2304 うるま市与那城屋慶名467-25
☎098-972-2205
- 東陽バス泡瀬営業所
〒904-2235 うるま市宇前原386-2
☎098-974-8080
- 平安座総合開発(株)島しょ地域
〒904-2426 うるま市与那城平安座8290
☎098-977-8205 (巡回バス)



タクシー

- 日興タクシー(名)
〒904-2241 うるま市字兼箇段1888-1
☎098-973-9494
- 石川タクシー(名)
〒904-2205 うるま市字栄野比96
☎098-972-5406
- 平良川タクシー(資)
〒904-2213 うるま市宇田場371-2
☎098-973-4949
- 勝島交通(名)
〒904-2204 うるま市字西原88-1
☎098-972-3308
- 水仙タクシー(資)
〒904-2245 うるま市字赤道763-45
☎098-974-4567
- あづまタクシー(名)
〒904-2312 うるま市勝連平安名1611
☎098-978-2126
- 美星タクシー(資)
〒904-2304 うるま市与那城屋慶名2102-1
☎098-978-2535



介護タクシー

- 福禄寿タクシー
〒904-2212 うるま市赤野1013-1
☎080-7746-9335



船

- 平敷屋港(有)神谷観光
〒904-2314 うるま市勝連平敷屋3784-21
☎098-978-1100
- 津堅港(有)神谷観光
〒904-978-0702

のりものNAVI Okinawa
乗換案内



【観光情報問い合わせ先】

美ら島海道観光案内所

〒904-2427

沖縄県うるま市与那城屋平4番地先
TEL098-978-7373

(一社)うるま市観光物産協会

〒904-2203

沖縄県うるま市川崎468番地
いちゅうい具志川じんぶん館2階
TEL098-989-1148



うるま市の情報はこちらでチェック!



観光情報はコチラ
「うるまいる」



「うるま市」
ふらさと納税公式
サイト



「うるま市」
公式Youtube

感動産業+特区 うるま市
OKINAWA